

(公 印 省 略)

平成29年 2月20日

学 校 長 様

青少年のための科学の祭典ひょうご県内大会
連絡協議会 委員長 原 俊 雄
(神戸大学学友会常任幹事)

「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご県内6会場大会への
出展募集について (送付)

このことについて、別添の「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご県内各会場大会への
出展募集要項を送付いたします。貴校の関係職員にご回覧をお願いします。

※ 文書中の電子メールアドレスは、迷惑メール防止のために@を●に変更しています。
送信の際に、@に修正してください。

問い合わせ先：
兵庫県立神戸高等学校 担当 中澤 克行
Tel 078-861-0434
Fax 078-861-0436
E-mail : saiten@hyogo-c.ed.jp

2017年2月23日

関係者様（理科・技術家庭科・数学科等、関係の先生方でご覧していただくようお願いします）

青少年のための科学の祭典ひょうご県内大会連絡協議会
委員長 原 俊雄（神戸大学学友会常任幹事）
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
Tel(078)803-5636 Fax(078)803-5662
E - mail : thara@kobe-u.ac.jp

「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご県内6会場 への出展のお願い

早春の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて私たち「青少年のための科学の祭典」ひょうご県内6会場実行委員会は、昨年のひょうご県内の22回目の大会に引き続き、今年も小学校から大学までの幅広い年代の青少年に、自然科学の面白さや楽しさを実際に体験し、発見の喜びを知ってもらおうと、開催の準備を進めています。広い兵庫県域のできるだけたくさんのお子どもたちが参加できるようにと、下記のごとく7月下旬から8月下旬にかけて丹波・豊岡・姫路・淡路・東はりま・神戸の県内6会場で開催を予定しています。

この「青少年のための科学の祭典」は、過去23年の間に全国各地で開催され、多くの成果を上げてきています。今年も、北海道から九州まで全国の都道府県の100以上の会場で開催が計画されています。

ひょうご県内6会場では、例年、自然科学系部活動の生徒も出展やボランティアスタッフとして大勢参加し、生徒どうしの発表・交流の場ともなっています。

添付の「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご県内6会場大会 開催趣旨をご高覧のうえ、ぜひご出展くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。また、お知り合いの方にお声をおかけいただき、ご出展を要請していただければ幸いです。

なお、予算が限られているためボランティア精神でのご参加をお願いいたします。

記

◆開催概要 名称：「青少年のための科学の祭典2017」・ひょうご県内6会場大会

期日・会場：豊岡会場 7月29日(土)・30日(日) 兵庫県立但馬文教府 (豊岡市)
丹波会場 7月30日(日) ゆめタウン「ポップアップホール」 (丹波市)
東はりま会場 8月 5日(土)・6日(日) 兵庫県立東播磨生活創造センター (加古川市)
淡路会場 8月19日(土)・20日(日) 洲本市文化体育館 (洲本市)
姫路会場 8月19日(土)・20日(日) 兵庫県立大学姫路工学キャンパス (姫路市)
神戸会場 8月26日(土)・27日(日) バンドー神戸青少年科学館 (神戸市)

開催時間：各会場とも 10:00～16:30 (予定)

主催：「青少年のための科学の祭典」ひょうご県内6会場大会実行委員会

(予定を含む) (公財) 日本科学技術振興財団・科学技術協会 (公財) ひょうご科学技術協会
日本物理教育学会近畿支部 関西サイエンス・フォーラム
神戸大学紫陽会 (国際人間科学部同窓会) 神戸大学くさの会 (理学部同窓会)
(社) 神戸大学工学振興会 (K T C、工学部同窓会)

共催：(公財) 東播磨青少年本部

「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご6会場大会(第23回)

開催趣旨

わが国の人々の生活は、科学技術に支えられています。環境を守り潤いのある豊かな自然の中で暮らしていくためにも、科学技術は必要です。しかし、ここ三十年ぐらい前から、若い世代の自然科学と科学技術に対する興味や関心の低下が進んでいるとの懸念が指摘されています。21世紀になり自然科学および科学技術は猛烈な速さで進展しています。青少年が、自然科学の真の面白さ楽しさを体得し、未来への大きな夢を育むことができる環境をつくることは、国をあげて取り組まねばならない最も重要な課題のひとつです。

以上の観点から私達は、彼の阪神淡路大震災からの復興の思いも込めて、大震災から1年が経つ寸前の1996年1月6,7日に「'95 青少年のための科学の祭典」神戸大会（第1回）を神戸市立青少年科学館（バンドー神戸青少年科学館）で開催し、1998年度からは兵庫県下に独立した会場を増やしながら過去22回開催してきました。その間、毎年新たな一歩を踏み出す大会を開催してきました。理科・自然科学教育の本質は、系統的な教育にあります。即ち、一つ一つ積み上げて理解した上に、更に高度な内容を教え理解を促すところにあります。それができるのは、小・中・高校そして大学の系統的な日常学校教育です。日常学校教育における理科・自然科学教育の進展なくして、若者の理科離れを無くす手だてはありません。そして、地域の住民、団体が学校と手を携えて子ども達の教育を進めることが肝要です。

私達は、科学の祭典が単に一過性のお祭りで終わることなく、その地域の系統的な日常学校教育の進展に寄与する事を希求しています。そのために、以下の方針で兵庫県下6会場で、科学の祭典を開催します。

- (1) 兵庫県の広い地理的条件を考慮し、摂津、播磨、但馬、淡路、丹波の5地域、6会場で開催する。
- (2) 実行委員会組織は、その地域に生活と教育の基盤を置く人達で独立に構成する。
- (3) その地域に生活と教育の基盤を置く人達が、企画、準備、演示・展示・実験等の開催の全てを行う。
- (4) 科学の祭典の開催にあたっては、高校生等をスタッフとして採用し、教師と生徒といっしょに創りあげる。
- (5) 青少年のための科学の祭典ひょうご県内大会連絡協議会は、5地域・6会場の実行委員会を緩いネットワークで結ぶ。

こうすることにより、その地域の日常学校教育と科学の祭典活動が有機的に結びつき、お互いの発展に繋がると信じています。2016年度は、教師とそれを上回る数の高校生スタッフが延べ1,000人余参加し、14,729人の青少年達が来場して、科学の面白さ、楽しさを体験しました。2017年度は神戸市（摂津の国）、姫路市と加古川市（播磨の国）、豊岡市（但馬の国）、洲本市（淡路の国）、丹波市（丹波の国）の6会場で開催します。

私達は、「青少年のための科学の祭典」ではありませんが、第1回大会に「青少年による科学の祭典」を掲げて以来、その良さを深めながら、毎年新たなテーマに挑戦してきました。2017年度は科学の祭典の原点に戻り、「青少年による科学の祭典、青少年を支える地域住民による科学の祭典」を目指して5地域6会場で開催します。

「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご県内6会場大会

【今後の予定】（出展予定者には、変更の場合ご連絡いたします。）

- 4月14日(金)出展募集一次締切（各会場事務局担当者へ必着、Fax可）
↓ この間、実行委員会（企画担当）で出展内容の調整を行う
↓ 実験演示調査票発送・実験解説集の原稿依頼開始
- 4月23日(日)第2回ひょうご県内大会連絡協議会（14:00～バンドー神戸青少年科学館 第二研修室）
↓ 出展内容の最終調整
- 5月 8日(月)実験演示調査票・実験解説集原稿 提出締切【厳守!】
↓ 原稿内容検討・修正依頼・編集作業
↓
- 5月21日(日)第3回ひょうご県内大会連絡協議会（14:00～バンドー神戸青少年科学館 第二研修室）
↓ 実験解説集内容検討・会場設営計画
↓ 修正・訂正原稿提出→6月中旬 印刷発注
↓ 実験解説集・ちらしの印刷ができしだい、広報活動を行う
- 7月22日(土) 神戸会場拡大実行委員会（14:00～バンドー神戸青少年科学館）神戸出展者全員参加
7月～8月（日時は未定）各会場拡大実行委員会 各会場出展者全員参加
↓

※ 各会場とも開催前日の午後 会場設営・出展物品の搬入・設置・準備を行う予定です。

~~~~~  
出展を考えているが、年度当初で、部活動その他の日程が未確定のため出展できるかどうか分からない、また、内容が未定であると言った場合でも、ひとまず応募しておいてください。  
~~~~~  
予定が判明しだい、出展の可否や内容をご連絡いただければ結構です。
~~~~~

## “ 生徒主体の出展 ” の募集について

◆ ひょうご県内6会場では、他府県にはない特色として中学生・高校生を対象に「生徒主体の出展」を積極的に募集しています。ぜひ、貴校の理科系の部活動やクラス、生徒有志など生徒の団体でご出展ください。

- ・ 原則として応募、準備、解説書執筆、書類提出、出展などを生徒主体で行います。
- ・ ただし、顧問の教員が責任者となっていただきます。
- ・ 生徒がメイン講師ですが、開催当日の演示中は、必ず顧問に付き添っていただきます。

この大会を校外での発表の場として、部活動の発展、そして活性化、また他校との交流の場としてご利用ください。また、各学校で生徒が行った課題研究や総合的な学習の時間の成果の発表の場としてもご利用ください。

なお、応募用紙は「生徒主体用」出展企画書で各会場事務局担当者へご提出ください。

◆ 自然科学系部活動部員への呼びかけの文書を末尾に付けています。生徒へお渡しのうえ、ご相談ください。

## 【 会 場 案 内 】

神戸会場：バンドー神戸青少年科学館 URL：<http://www.kobe-kagakukan.jp/>  
〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-7-6 Tel(078)302-5177 Fax(078)302-4816  
三宮駅からポートライナー（北埠頭行き）乗車 「南公園駅」下車徒歩3分

姫路会場：兵庫県立大学 姫路工学キャンパス URL：<http://www.u-hyogo.ac.jp/>  
〒671-2280 姫路市書写2167 Tel(079)267-6910 Fax(079)267-6910  
JR姫路駅から神姫バス乗車（約30分） 「県立大工学部前」バス停下車

豊岡会場：兵庫県立但馬文教府 URL：<http://www.t-clip.jp/>  
〒668-0056 豊岡市妙楽寺41-1 Tel(0796)22-4407(代) Fax(0796)23-0998  
JR豊岡駅から南へ2km 乗用車で5分徒歩25分

淡路会場：洲本市文化体育館 URL：<http://www1.sumoto.gr.jp/taikukan/>  
〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 Tel(0799)25-3321 Fax 0799-25-3325  
大阪駅，三宮，高速舞子から，高速バス乗車，洲本バスセンター下車 徒歩5分

丹波会場：ショッピングセンターゆめタウン「ポップアップホール」  
〒669-3467 丹波市氷上町本郷300 Tel(0795)82-8600 Fax(0795)80-2092  
JR福知山線石生駅下車 北西2km 北近畿豊岡自動車道（春日和田山道路）氷上ICすぐ南  
URL：<http://www.izumi.co.jp/tenpo/55/>

東はりま会場：兵庫県立東播磨県民局東播磨生活創造センター「かこむ」  
〒675-8566 加古川市加古川町寺家町天神木97-1 JR加古川駅から南東へ徒歩3分  
加古川総合庁舎内 Tel(079)421-1136 Fax(079)421-1148 URL：<http://www.kacom.ws/>

★「青少年のための科学の祭典」ひょうご事務局のインターネットホームページ  
以下のサイトで、本年度の応募書類・配付資料や過去の資料を閲覧・入手できます。

URL：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~saiten/>

「青少年のための科学の祭典」姫路会場のホームページ

URL：<http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/mse/mse6/saiten/>

## 【 出展書類の提出先 】

出展のご応募は、別紙書類（出展企画書）を、各会場事務局担当者宛にご送付願います。

開催日が異なれば、複数会場への出展も可能です。企画書をコピーして、それぞれの会場事務局へお送りください。

提出締切 2017年4月14日（金） 必着（電子メール添付・Faxでも結構です）

### 【ひょうご県内6会場実行委員会 事務局（出展応募先）】

- ▲ ひょうご県内大会連絡協議会事務局および神戸会場事務局：兵庫県立神戸高等学校（中澤 克行）  
〒657-0804 神戸市灘区城の下通1-5-1 Tel(078)861-0434 Fax(078)861-0436  
E-mail : [saiten@hyogo-c.ed.jp](mailto:saiten@hyogo-c.ed.jp)
- ▲ 姫路会場事務局：兵庫県立伊和高等学校（井上 敏彦） 〒671-4131 宍粟市一宮町安積616-2  
Tel(0790)72-0240 Fax(0790)72-0241 E-mail : [tossy.inoue@yahoo.co.jp](mailto:tossy.inoue@yahoo.co.jp)
- ▲ 東はりま会場事務局： 大平 雅子 E-mail : [mohira@mta.biglobe.ne.jp](mailto:mohira@mta.biglobe.ne.jp)  
〒671-2203 姫路市書写台3丁目55番地 Tel 090-5015-5419 Fax(079)266-4082
- ▲ 豊岡会場事務局：豊岡市立豊岡南中学校（鎌田 浩史） E-mail : [kamata@maia.eonet.ne.jp](mailto:kamata@maia.eonet.ne.jp)  
〒668-0041 豊岡市大磯町1-65 Tel(0796)22-2546 Fax(0796)22-2746
- ▲ 淡路会場事務局：兵庫県立洲本高等学校（西山 真司） E-mail : [ichinomiya16@yahoo.co.jp](mailto:ichinomiya16@yahoo.co.jp)  
〒656-0053 洲本市上物部2-8-5 Tel (0799)22-1550 Fax (0799)22-3494
- ▲ 丹波会場事務局：兵庫県立多可高等学校（宇治宮 隆文） E-mail : [ujimiya3@hotmail.com](mailto:ujimiya3@hotmail.com)  
〒679-1105 多可郡多可町中区東山553番地 Tel (0795)32-3214 Fax(0795)32-3375

※ 迷惑メール対策のためアドレスの @ を ● にしています。@ に修正して送信してください。

## 【出展企画書記入の手引き】

### 演示講師氏名：

- ・複数の講師で出展の場合は連名でご記入ください。（代表は1名ご記入ください）
- ・複数講師を予定しているが、現在未定の場合は、お一人のお名前でご提出ください。  
実験演示調査票提出締切までに決定しておいてください。
- ・生徒等の補助スタッフは、後日登録していただきますので記入しなくて結構です。
- ・連絡先は、代表演示講師の勤務先と自宅をご記入ください。今後の書類発送等の連絡は、代表者の勤務先に行いますので、他のスタッフへの連絡は、代表者からお願いします。
- ・1人の代表演示講師で1件の出展を原則にしてください。また、代表演示講師が他の出展の講師をかねることは避けてください。
- ・生徒主体の出展の場合は「生徒主体用」企画書に、上記に準じてご記入ください。

### 出展形式：下記の3種類を予定しています。（会場によりステージ・ワークショップはない場合があります）

- ・ブースの場合、屋内・屋外のどちらか希望される方を○で囲んでください。
- ・ステージでの演示も可能な内容の方は「ステージも可」を○で囲んでください。

| 形式          | 特 徴<br>(会場により多少異なります)                                                                                              | 予定数          |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| ブース         | 縁日の出展のように、多くの子どもたちが連続して訪れる形式。基本的には長机(60×120cm)とバックにパネル板(高210×幅180cm)が使用できます。<br>※特別なスペースや・造作が必要な場合は、その旨詳しくご記入ください。 | 20～40程度      |
| ステージ        | ステージ上で、いくつかの実験などを連続的に演示する形式。<br>準備・片づけを含めて1回60分以内、1日に午前と午後の2回を予定してください。                                            | 各会場<br>2～3程度 |
| ワーク<br>ショップ | 1回20～30人を定員として、一斉に比較的じっくりと実習や工作をしてもらう形式。<br>時間は、準備・片づけを含めて1回60分以内、1日に2～3回を予定してください。会場入口で予約受付をし、工作室・実験室などで行います。     | 2～7程度        |

※1 電源は、通常の壁面の100Vコンセントから引いてきますので、多くのブースで一緒に使えるよう、使用電力量はできるだけ小さくなるように工夫してください。

※2 都市ガスは、使えません。ハンドバーナーやカセットコンロなどでできるように工夫してください。

※3 水は、手洗い場からくんでくれば使用可能です。

※4 廃液や大きなゴミは、持ち帰って処理してください。

### 出展内容の調整：

- ・応募された出展について、内容が重複している場合や予定数をオーバーした場合は、実行委員会から出展内容の変更のお願いをすることがあります。
- ・ステージの応募が少ない場合、ステージも可能なブースに出演のお願いをすることがあります。
- ・会場の都合上、出展が困難な場合や安全面に配慮が必要な場合に、ご相談をすることがあります。

### 出展の準備： 昨年以上に予算が限られています。

- ・実験器具、消耗品の購入や準備、当日の演示などは、原則としてすべて各出展者でお願いします。
- ・1団体あたり、必要経費10,000円の補助をします。
- ・必要経費を受け取られない団体は、各会場事務局にご連絡ください。
- ・交通費は、支給できません。
- ・来場者の入場は無料です。会場内での物品販売はできません。
- ・県立学校教員が青少年のための科学の祭典に参加する際の服務については、「公立学校教育職員の週休日の振替等実施要領の一部改正」により勤務の振替対象業務等を参考に、勤務校の実情に合わせいただくため管理職とご相談ください。

## 【青少年のための科学の祭典・兵庫県内6会場大会の出展応募に際してのお願い】

青少年のための科学の祭典の共通の考え方は、子どもたちにとって有益であることを目的として、

- (1)安全であること
- (2)科学的に正しい考え方・知識を与えること
- (3)教育的であること

を基本としています。

科学の祭典には不特定多数の子どもたちが大勢参加しますが、その際、限られたスタッフの人数では安全上の注意が行き届かない場合が考えられます。そこで安全を確保するために、出展の応募をしていただく場合に特に次のことをお願いします。

- 1 実験材料に危険が予想される物質(強酸、強塩基、火薬類、水銀、有機溶剤、有毒・有害物質)は使用しないでください。 ※硼砂(四ホウ酸ナトリウム)を使った実験(例:スライム)はできません。
- 2 子どもが扱って怪我をする恐れのある道具(刃物、針、電動工具、ハンダごて、ホットボンド等)は、必ず講師または扱いに習熟したスタッフの監督指導の下で使用してください。子どもだけで使うことのないようにしてください。それが困難な場合は使用させないでください。
- 3 火気を用いる場合、火傷や火災のない様に注意してください。
- 4 液体窒素などの低温物質は安全に扱うための正しい方法、認識を持たせるような注意を与え、講師またはスタッフのみが扱ってください。子どもの手などに決して触れさせないでください。
- 5 血液、体液の採取、感電、など人体実験に該当するような実験はしないでください。
- 6 実験材料、産物を賞味するなどのために口に入れさせることはしないでください。料理物などの場合は、火を通して細菌中毒の起こりえないものに限ってください。生ものなどは決して与えないでください。(食品を不特定多数に提供する場合は事前に保健所に届けてください。)
- 7 飲料のペットボトルを薬品の容器に使用して子どもの前に置かないでください。
- 8 そのほか、すべての点で子どもの安全を図ってください。

以上、科学の祭典安全委員からのお願いです。

ムリのないように、原則として、1つのグループ  
(団体)からの出展は、1つにしてください。



「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご県内6会場大会 **一般出展用** 出展企画書 **4月14日 必着!**

|                                                                                             |  |                      |                                 |                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------|---------------------------------|--------------------------------------|
| 代表演示<br>講師氏名                                                                                |  | 勤務先名<br>(または所属)      |                                 |                                      |
| E-mail (必須)                                                                                 |  | TEL                  | Fax                             |                                      |
| 勤務先所在地 〒<br>又は自宅住所                                                                          |  |                      |                                 |                                      |
| 共同演示講師氏名                                                                                    |  | 勤務先名                 | E-mail                          |                                      |
| 分野： 物理学 化学 生物学 地学 数学 生活科学 その他( )                                                            |  |                      | 該<br>当<br>項<br>目<br>に<br>○<br>を |                                      |
| 形式： ブース (屋内, 屋外) , ステージ , ワークショップ                                                           |  |                      |                                 |                                      |
| 会場： 神戸 , 姫路<br>豊岡 , 淡路<br>丹波 , 東はりま                                                         |  | 複数会場<br>に出展可<br>能です。 |                                 | 使用電気器具名と(電力量W)<br>(電力量は、極力小さくしてください) |
| 使用火気(名称と台数)                                                                                 |  |                      |                                 |                                      |
| 出展タイトル<br>(20字以内)                                                                           |  |                      |                                 |                                      |
| 実験のねらい(来場者に科学のどんな楽しさおもしろさを伝えるのか)<br>[ 参加性 新規性 意外性 日常性 再現性 科学性 創造性 演示性 その他 ]<br>(その他の場合具体的に) |  |                      | ○で囲む<br>複数可<br>)                |                                      |
| 内容(わかりやすく具体的に)                                                                              |  |                      |                                 |                                      |
| ※ 実験解説集原稿及び開催当日の説明に、科学的説明(どんなしくみ、どのような原理を使っているのか)を必ず加えてください。                                |  |                      |                                 |                                      |
| 紙面が足りないとき、また、委員会への質問などは、別紙を添付してください。                                                        |  |                      |                                 |                                      |
| ※ 原則として、1グループ(団体)から、1出展のみにしてください。                                                           |  |                      |                                 |                                      |

「青少年のための科学の祭典2017」ひょうご県内6会場大会 **〈生徒主体用〉** 出展企画書 **4月14日 必着!**

|                                                                                              |                      |                                 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|---------------------------------|
| 代表生徒氏名                                                                                       | 学校名                  |                                 |
|                                                                                              | (団体名称)               |                                 |
| 顧問氏名                                                                                         | 顧問 E-mail:           |                                 |
|                                                                                              | (必須)                 |                                 |
| 学校所在地 〒                                                                                      |                      |                                 |
|                                                                                              | Tel                  | Fax                             |
| 分野： 物理学 化学 生物学 地学 数学 生活科学 その他( )                                                             |                      | 該<br>当<br>項<br>目<br>に<br>○<br>を |
| 形式： ブース (屋内, 屋外) , ステージ , ワークショップ                                                            |                      |                                 |
| 会場： 神戸 , 姫路<br>豊岡 , 淡路<br>丹波 , 東はりま                                                          | 複数会場<br>に出展可<br>能です。 |                                 |
| 使用電気器具名と(電力量W)<br>(電力量は、極力小さくしてください)                                                         |                      |                                 |
| 使用火気 (名称と台数)                                                                                 |                      |                                 |
| 出展タイトル<br>(20字以内)                                                                            |                      |                                 |
| 実験のねらい (来場者に科学のどんな楽しさおもしろさを伝えるのか)<br>[ 参加性 新規性 意外性 日常性 再現性 科学性 創造性 演示性 その他 ]<br>(その他の場合具体的に) |                      | ○で囲む<br>複数可<br>)                |
| 内容(わかりやすく具体的に)                                                                               |                      |                                 |
| ※ 実験解説集原稿及び開催当日の説明に、科学的説明(どんなしくみ、どのような原理を使っているのか)を必ず加えてください。                                 |                      |                                 |
| 紙面が足りないとき、また、委員会への質問などは、別紙を添付してください。                                                         |                      |                                 |
| ※ 原則として、1グループ(団体)から、1出展のみにしてください。                                                            |                      |                                 |

このプリントを部員（生徒）にお渡しく下さい。そして「青少年のための科学の祭典」ひょうご県内6会場大会の趣旨をふまえて、部活動の一環として“生徒主体の出展”で大会へ参加されますようによくご配慮ください。なお、出展の際は、大会当日の演示中に顧問の先生に付き添っていただかねばなりません、よろしく願いいたします。参考のために、過去の「実験解説集」が必要な場合は、連絡協議会事務局（県立神戸高校）宛にご請求いただければ無料で、お送りいたします。

## 中学校・高校の理科系・自然科学系部活動の部員のみなさん 「青少年のための科学の祭典」 ひょうご県内6会場大会に参加しましょう！

- ◎ 「青少年のための科学の祭典」は、小学生から高校生までが対象です。  
来場した子どもたちに自然科学の体験をしてもらい、そのおもしろさを伝える催しです。
- ◎ みなさんも演示する側になって、  
子どもたちにおもしろい実験を見せたり、科学工作を教えてあげたりしませんか。
- ◎ 日常の部活動で行った研究を発表しませんか。
- ◎ 他の学校の部員と交流をしませんか。また、これからの交流のきっかけを作りませんか。
- ◎ 出展の形式は、ブース（会場にならべた机の上で演示する）・ワークショップ（教室で授業のように実験や工作をする）・ステージ（舞台の上で、一連の実験などを行う）の3形式があります。  
昨年度は、高校や中学校の科学系の部活動など100グループ程（約500名の生徒）が参加しました。
- ◎ 会場と期日は、以下の通りです。いずれかの会場に応募してください。

|                                      |                       |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 豊岡会場 7月29日(土)・30日(日) 兵庫県立但馬文教府       | (豊岡市)                 |
| 丹波会場 7月30日(日)                        | ゆめタウン「ポップアップホール」(丹波市) |
| 東はりま会場 8月5日(土)・6日(日) 兵庫県立東播磨生活創造センター | (加古川市)                |
| 淡路会場 8月19日(土)・20日(日) 洲本市文化体育館        | (洲本市)                 |
| 姫路会場 8月19日(土)・20日(日) 兵庫県立大学姫路工学キャンパス | (姫路市)                 |
| 神戸会場 8月26日(土)・27日(日) バンドー神戸青少年科学館    | (神戸市)                 |

※ 開催時間は、各会場とも10:00～16:30を予定しています。

- 応募は、別紙「出展企画書（生徒主体用）」に必要事項を記入して、各会場事務局まで送ってください。締切は、4月14日（金）です。
- 応募、準備、解説執筆、書類提出、出展演示などすべてを部員で行ってもらいますが、当日の演示中は必ず顧問の先生に付き添っていただきます。
- 夏休みに、科学技術館（東京都北の丸公園）で「青少年のための科学の祭典 全国大会」が開催されます。オリジナルな実験や科学工作を発表しませんか。詳細は、URL: <http://www.kagakunosaiten.jp/>